取扱説明書 (品番：DSP)

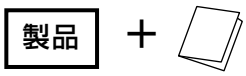
DUAL GAUGE

センサータイプ

油圧+デジタル **DSP**

この度はPIVOT製品をお買い上げいただきありがとうございます。
この説明書はよくお読みいただき大切に保管してください。

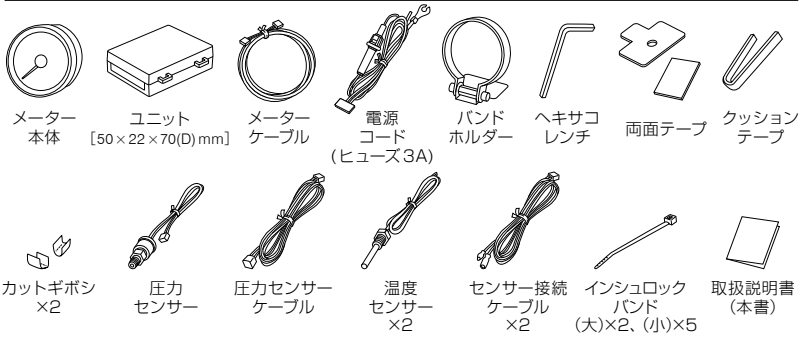
●製品を他の人へお譲りする場合は、必ず取扱説明書（本書）をお付けください。



目 次

セット内容・警告・注意 …… 1
特長 …… 1
各部の名称と表示の種類 …… 2
配線接続方法 …… 2~3
製品の固定 …… 3
基本操作方法 …… 4
表示の切り換え方法 …… 4
故障かな?と思ったら …… 4

内容物をご確認ください



⚠ 警告

下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

●換気の悪い場所で作業しない
排気ガス中毒や引火等で人体への危険があります。

●コードの被ふくを傷付けない
ショート・接触不良等による火災、通信不具合による電装部品・エンジン・車輌破損の危険があります。

●運転中に操作をしない
運転中の製品操作や表示確認は事故の原因となりますので、安全に十分配慮してご使用ください。

●製品の固定、配線処理は確実に行う
製品固定や配線処理は、運転の支障や接触不良とならない状態にしてください。

⚠ 注意

下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性と、製品その他に物質的損害が発生する可能性があります。

●DC12V車で使用する
本製品はDC12V車用です。それ以外の電圧のクルマには装着できません。

●装着直後は製品に強い力を加えない
両面テープで製品を固定した直後は、はげやすくなっています。ご注意ください。

●薬品類は使用しない
ゴミ・汚れが付着した場合、やわらかい布などで丁寧にふき取ってください。
アルコール・シンナー・ベンジンなどの薬品類は使用しないでください。

●高温となる場所や水のかかる場所には装着しない
故障の原因となります。

●ネジ・部品は元の状態に戻す　●まぶしく感じる場所には装着しない

●加工・分解および改造をしない

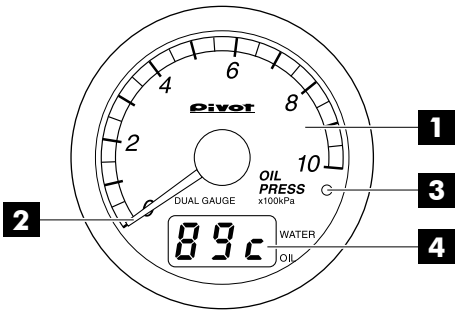
特 長

デュアルゲージは、ø60サイズに1種類のアナログ表示と複数データをデジタル表示することで、最低限の取付けスペースと低価格を両立させた、一歩先のメーターです。

幅広い車種に対応するセンサータイプ。

DSシリーズは、一般的なメーターと同じく配線やセンサー装着をすることで、幅広い車種へ装着しご使用いただけます。

各部の名称と表示の種類



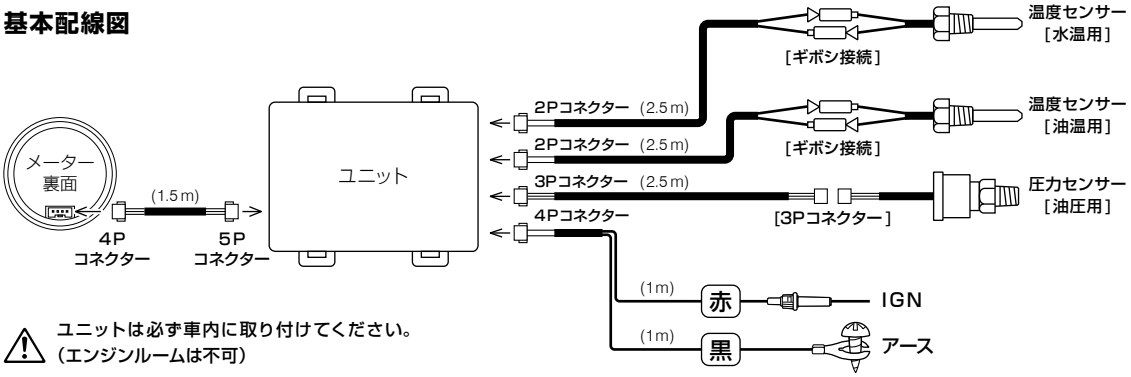
1 アナログ表示部　油圧を表示
2 針　現在の数値やピーク値を表示
3 スイッチ　デジタル部の表示切り換え・ピーク値の表示とリセット
4 デジタル表示部　複数のデータを切り換え表示
5 イルミ（夜間照明）　表示中イルミは常時点灯
6 表示範囲

アナログ表示部	文字：白、　針：赤
デジタル表示部	赤

アナログ表示部	油 圧 [0 ～ 1000kPa]
デジタル表示部	水温・油温 [-35 ～ 150 ℃]
	電 圧 [8 ～ 18 V]

配線接続方法

基本配線図



⚠ ユニットは必ず車内に取り付けてください。（エンジンルームは不可）

各センサーの取付方法

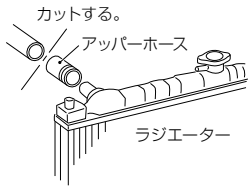
⚠ 各センサーを取付する際には、取り付ける場所に応じたセンサーアダプター（センサーネジサイズ 1/8PT、市販品可）が必要となります。

⚠ 1. センサーアダプターの取付は、各アダプターの取扱説明書に従い、水や油漏れのない様にご注意ください。
2. 各センサーの取付は火傷やケガの恐れがあるためエンジンが冷えてから作業を行ってください。

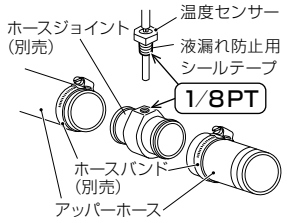
水温センサーの取付

センサーはラジエーターのアッパーホースへホースジョイント（別売）を使用して装着します。

① ラジエーターのアッパーホースを適当なところでカットします。（冷却水が出ますので補充用クーラントをご用意ください。）

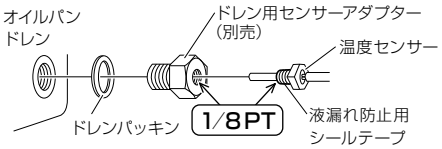


② カットしたアッパーホースへホースバンドを通し、ホースジョイントを割り込ませ、固定します。その後、水漏れのない様センサーを確実に取り付けます。



油温センサーの取付

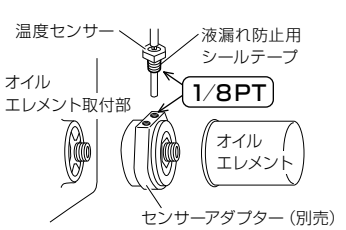
オイルパンのドレンの場合



⚠ 注意

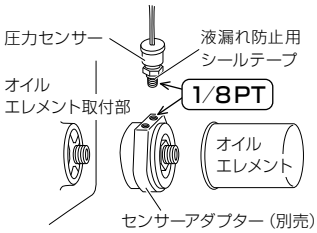
最低地上高の低いクルマや悪路を走行するクルマの場合、センサーが下方向に突起するような取り付け方をすると、地面等に接触し破損・故障の原因となりますので別の場所へお取り付けください。

オイルエレメント取付部の場合

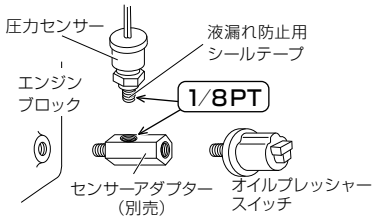


油圧センサーの取付方法

オイルエレメント取付部の場合



オイルプレッシャースイッチ取付部の場合



スバル水平対向エンジンについて

スバル水平対向エンジンの場合、オイルポンプにあるネジ穴を利用して油圧センサーを取り付けると圧力の脈動が大きく、センサーが破損する恐れがあるため、オイルエレメント取付部のアダプターを使用してお取り付けください。

IGN

赤 **キースイッチONで+12Vの場所へ付属のカットギボシを使用し、接続する。**

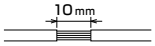
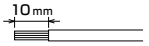
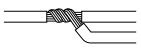
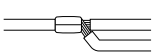
アース

黒 アース端子付 **アースが取れる金属部のネジに固定する。**

※プラスチック部や塗装したネジではアースが取れませんので、確実にアースの取れる場所で固定してください。

●各コネクターをユニットへ接続
●メーターケーブルを接続

【参考】カットギボシの使い方

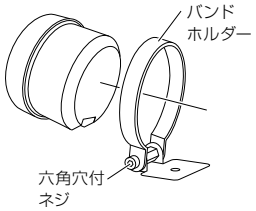
1  接続するコードの被ふくをむく。	2  製品コード先端の被ふくをむく。
3  両方の芯線を絡める。	4  確実にかしめる。
5 ビニールテープで絶縁する。	※かしめる際は圧着ペンチを使用するか、ペンチで折りたたみ、半田付けなどを行ってください。

製品の固定

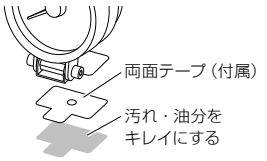
メーターの固定

バンドホルダーを使用する　強度のある場所に両面テープを使用して固定します。（コラムカバー上、ダッシュ上など）

① ネジを少しゆるめ、メーターをバンドホルダーに装着する。

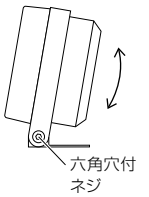


② 両面テープで固定する。（貼り付け部の油分や汚れはキレイにする。）

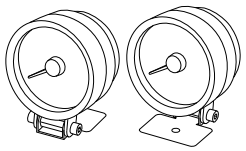


※粘着力が低下するため、貼り直しは行わないでください。

③ 見やすい角度に合わせた後、ネジを固定する。

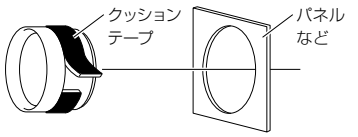


※ホルダーは、逆向きでも使用できます。

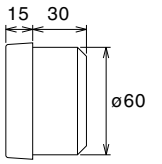


パネルなどに埋め込む

① メーターの根元にクッションテープを巻く。
② 直径60mmの穴に圧入状態で差し込む。

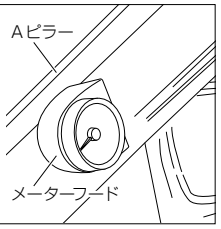


●メーター寸法（mm）



※別売のメーターフードをご使用になれば、Aピラーやコラムカバーなどに純正風に取付できます。（Aピラー装着には穴あけが必要です。）

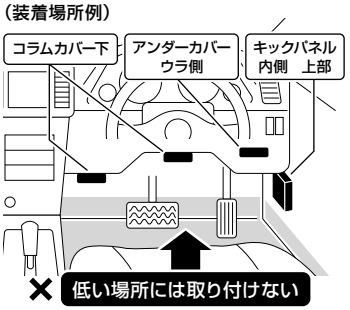
純正風メーターフード φ60用
・MH6-U（汎用タイプ）
・MH6-C（加工用キット）
各¥2,980（税別）



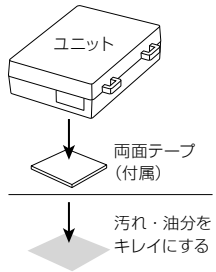
ユニットの固定

右図のような、水のかからない場所に固定してください。

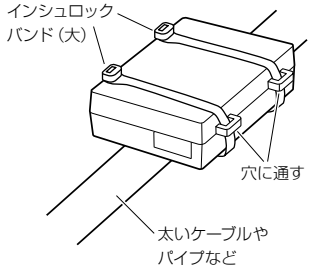
（装着場所例）



平面に固定する



ケーブルやパイプなどに固定する



基本操作方法

1 キースイッチを ONにする（エンジン始動）

2 オープニングデモ

3 各表示

4 キースイッチを OFFにする（エンジン停止）

5 メーター OFF

針はキー OFFの状態で止まります。

オープニングデモ

●キーON時に針の位置を検出するため、もっとも左側の位置へ数回動き、その後最大値を指し、表示項目に移行します。

表示の切り換え方法

デジタル表示の切り換え

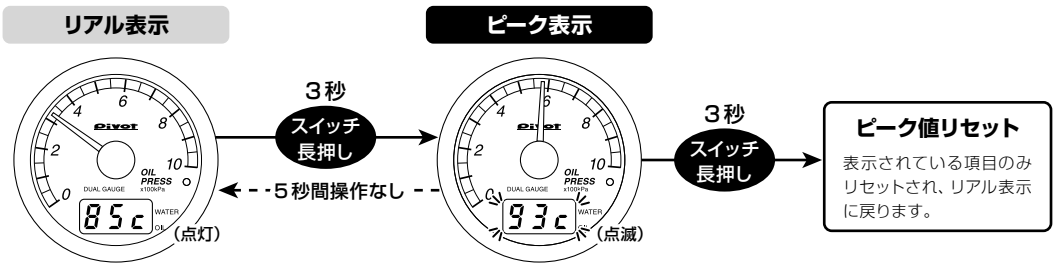
※1 温度センサーを接続しない場合は表示しません。

メーター作動中、スイッチを押すごとに切り換わる

水温/油温 表示の見かた

-35～-1℃ 左の7セグが -（マイナス）	-88
0～99℃ 右の7セグが c	88c
100～150℃ 数値のみの表示	188

ピーク値の表示とリセット



※各ピーク値は、キー OFFでリセットされます。

※水温、油温は最高値を、油圧・電圧は最低値を表示します。

故障かな?と思ったら

症 状	原 因	対 策
キー ONでオープニングデモを行わない。	メーターケーブル、赤黒コードの接続不良。	再度ご確認ください。
エンジン始動でオープニングデモは行うが、針だけ動作しない。	圧力センサーの接続不良または断線。	再度ご確認ください。
始動時に切り換えたデジタル表示から始まらない。	デジタル表示切り替え後、6秒以内にエンジンを停止すると、モードは記憶されません。6秒以上経ってからエンジンを停止してください。	
温度表示中に---または、---.になった。または、センサーを取り付けているのに温度表示できない。	温度センサーの接続不良または断線。	温度センサーを再度ご確認ください。
油圧ピーク値が0になる。	キー ONから6秒以内にエンジンを始動してください。	

※弊社製品には工業所有権出願中、または取得済みが含まれております。
※意匠、制御特性、回路、回路配置などの類似品には、近年不正競争防止法等の法的処置が厳しく適用される事例があります。
※PIVOTマーク無断使用や説明書の無断転載は固くお断りします。

株式会社ピボット　〒390-0313　長野県松本市岡田下岡田87-3　TEL0263-46-5901（代）　http://pivotjp.com/